



いいね!



札幌市立かっこう幼稚園
年長そら組 学級だより
令和6年6月3日 3号

※下線 _____ が今、大切にしていることや、育てたい姿です

～参観・懇談ありがとうございました!～

先日はお忙しいところお時間をとっていただきありがとうございました。そら組で楽しんでいる箱積みゲームの様子を見ていただきましたが、子どもたちの話し合いやゲームに取り組む様子はいかがでしたか？箱を家から持って来ていただいたり、参観中も温かい眼差しで見ていただいたりとお協力ありがとうございました。お家の人が見に来ることを子どもたちはずっと楽しみにしていて、当日はソワソワ、「何時に来るの？」と教師に尋ねてきました♪



～懇談でお話した“今年度大切にしていきたい3つのポイント”～

- ①「できる」「分かる」ことが増える喜びを感じて
- ②友達と思いや考えを出し合い、試行錯誤しながら
- ③思いを伝え合いながら仲間と同じ目的に向かって

学級活動で箱積みゲームをしてから、保育室に空き箱を置いておくと誰かが箱を積み始め、次第に「入れて!」と仲間が集まってきて箱積みが始まるようになりました。学級活動で行っている箱積みゲームはチーム対抗戦で時間制限がありますが、好きな遊びの時間では“皆でできるだけ高く積みたい!”と協力してじっくり取り組んでいました。その中で「この箱がだめだ」「2つ同じ形の箱を並べるとか?」など、ゲームの中では気付かなかったことにも気が付き始めます(①)。だんだん高くなってきて背が届かなくなると、「ああもうだめだ」と最初は諦めかけた子どもたち。教師がヒントを少しずつ出していくと「背の高い人なら届く?」「いや、台があったらいい!」(②)と一気にホールに出て巧技台をたくさん運んできます。「これじゃ登れない」「じゃあ階段を作ろう」「高いからガムテープで貼らなきゃ」と今までの経験を活かしながら台も子どもたちで用意しました。長い定規で測り、新記録を更新するたびにホワイトボードに書いておくと、その記録を破りたくて子どもたちは真剣な表情でどうにかこうにか箱を組み合わせたたりバランスを取ったりして、ついに天井まで届く260cmの記録を出しました!(③)簡単に諦めない粘り強い心、友達と協力して進めようとする力に「いいね!👍」です!



～月寒公園遠足、楽しかったね！～

4月、みのる公園への散歩では帰り道に「疲れた～！」と言っていた子どもたち。教師は心の中で（月寒公園まで本当に行けるかな…？）と心配していたのですが、幼稚園と月寒公園を無事に往復できました！帰ってきてからの子どもたちの表情をみても、自信に繋がったことがとてもよく分かります。しばらく遠足の写真を掲示していたのですが、何回も見ては「楽しかったね～！」と口々に言っています。

遠足当日は天候にも恵まれ絶好の遠足日和の中、公園では広い遊具で体をいっぱい動かし、伸び伸び過ごしました。月寒公園には面白い遊具がたくさん！長い滑り台や大きな網の上で遊べる所、バランスをとって歩く細い吊り橋、ロープを掴んで登る場所など子どもたちは夢中になって体を動かしていました！遊具だけでなく、広い原っぱや山も魅力的でした。広い芝生の上でご飯を食べた後は原っぱに転がったり、草相撲や葉っぱのシャワーを作ったりしてたっぷり遊びました。

昨年よりも体力が付いて行動範囲も広げられそうなので、今年はさらに地域の環境を生かして色々な公園や小学校、お店などの施設にもたくさん出かけていきたいと思っています！



5月の絵本は・・・『おまわりさんのきゅうじつ』

おまわりさんは休日どのように過ごしているのでしょうか？働いている姿しか見たことのないおまわりさん。消防士さんは？お医者さんは？

そして、いつもお家にいる姿を見ているお父さんは、お仕事どのように過ごしているのかな・・・？

